

怖いトラッキング現象ー火災にもなる、恐ろしい現象です

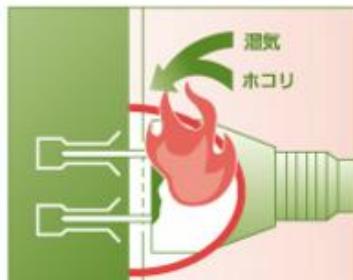
長い間、差しつぶになってしまったコンセントとプラグの間にホコリがたまっている。

ここに湿気が加わると、プラグの刃と刃の間で火花放電が繰り返されます。

そこに熱がコンセントに接する絶縁部を加熱し、

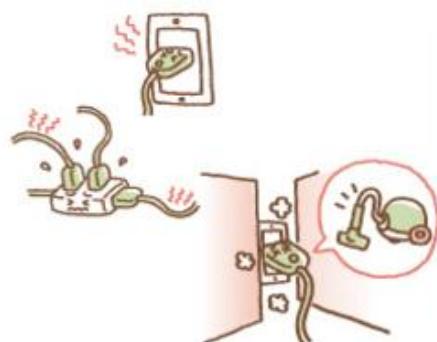
プラグの刃と刃の間に「トラック」と呼ばれる電気の道をつくります。

やがてそこから放電をおこし、発火。これがトラッキング現象です。



ここがキケン！　トラッキング現象がおこりやすい電源プラグと、対策

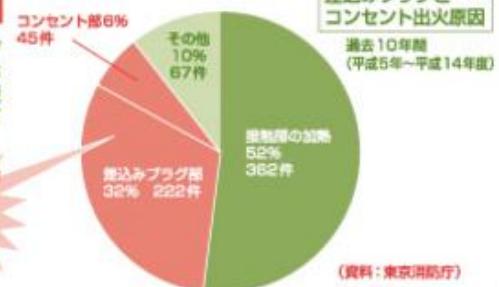
- 家具の裏など、ホコリのたまりやすい場所に長い間差し込んだままの電源プラグは要注意！
まめにチェックしてほこりを拭き取りましょう。
- 洗面台や台所など、湿気が多く湿度や水滴が直接かかる位置にある電源プラグ。
時々抜いて、乾いた布で水気をシャットアウト！
- 異常に熱くなったプラグやコードなどはキケン！すぐに使用を止めて、点検を取り替えましょう。



トラッキング火災の現状

東京都において、差込みプラグとコンセント出火原因のうちトラッキング現象が原因の火災は38%と大きな割合を占めています。

**トラッキング
38%
267件**



設備改修や対策を行うときには、事前に電気管理技術者にご相談・ご連絡をお願い致します。

掲示してご利用ください。



一般
社団
法人

九州電気管理技術者協会